

令和7年度 福岡市市有施設への太陽光発電設備導入事業 提案書評価基準

1. 評価項目及び配点

評価項目	評価の視点	加重倍率	配点
事業の実施内容に関する視点（300点）			
太陽光発電設備の総発電容量	太陽光発電設備の容量が大きい (対象施設の合計値とする) $5 \times \left(\frac{\text{提案発電容量の合計値}}{\text{全事業者中の提案発電容量合計の最大値}} \right)$	14	70
太陽光発電設備の設置施設数	太陽光発電設備を設置する施設数に応じて評価する。 (設置施設の合計値とし、同一施設内に複数の建屋があり、複数の設備を設置した場合の施設数は1と数える。) $5 \times \left(\frac{\text{提案施設数の合計値}}{\text{全事業者中の提案施設数の最大値}} \right)$	18	90
蓄電池容量	蓄電池容量 (kWh) が大きい (対象施設の合計値とする) $5 \times \left(\frac{\text{提案蓄電池容量の合計値}}{\text{全事業者中の提案蓄電池容量合計の最大値}} \right)$	4	20
設備の設置仕様	・設備の設置方法は実現性があるか、また安全性が高く、施設への影響が小さいものになっているか ・屋上防水等の改修について配慮した設置方法となっているか	14	70
電気料金単価	・上限単価から提案単価が下がっているか。 $5 \times \left(\frac{[\text{提案発電容量} \times (\text{上限単価} - \text{提案単価})] \text{ の合計値}}{\text{全事業者中の } [\text{提案発電容量} \times (\text{上限単価} - \text{提案単価})] \text{ 合計の最大値}} \right)$	10	50
実施体制に関する視点（180点）			
業務遂行能力の確保	適切な実施体制、メンテナンス計画、スケジュール等となっているか	10	50
企業実績	・健全な経営基盤を有しており、経営状況に問題がないか ・過去5年以内に国、他の地方公共団体または民間を対象とした本事業と類似事業 (PPAまたは太陽光発電設備リース事業) の履行実績件数	10	50
市内地場企業の活用 (任意提案)	施工や材料調達等において、福岡市内地場業者を活用する提案となっているか	10	50
事業実施中のリスクに対する対応	事業実施中に発生するリスクについて、対応できる提案となっているか	6	30
独自提案に関する視点（20点）			
市域事業者・市民に向けたPPAに関するセミナー等の実施	具体的で実現性があり効果的な提案となっているか	2	10
福岡市の温暖化対策実行計画に配慮した独自提案 (任意提案)	具体的で実現性があり効果的な提案となっているか	2	10
評価の合計（500点）			

2. 評価方法

(1)各評価項目について、以下の6段階評価を行う。

- 5点：優れている
- 4点：やや優れている
- 3点：普通
- 2点：やや劣る
- 1点：劣る
- 0点：非常に劣る、または提案なし

(2)評価点は、各項目の評価結果に対し、指定された加重倍率を乗じて得られた点数の小数点以下第一位を四捨五入した数字とする。